

「市役所地球温暖化対策実行計画」 平成22年度の取組結果を報告します

二酸化炭素の排出量
平成19年度比約0・9%増加

市役所が率先して地球温暖化対策を推進するため、平成21年3月に「加東市役所地球温暖化対策実行計画」を策定しました。

この計画に基づき、市職員が日常業務のなかで、地球環境保全に向けた取り組みを進めています。残念ながら平成22年度は、市役所から排出される二酸化炭素量が、平成19年度対比で約0・9%増加となりました。今後は、市職員一人ひとりがさらなる創意と工夫をこらし、A重油や電気など、二酸化炭素排出量が多いものの削減に努めます。

【計画の概要】

実施期間 平成20～24年度
対象範囲

市役所が行う事務および事業の全て（広域で実施する事業、指定管理者等に委託した施設は除外）

削減目標

市役所の温室効果ガス総排出量を平成24年度までに平成19年度対比で6%削減することを目標とします。

問い合わせ

市民安全全部生活課（滝野庁舎）

☎48・3528

温室効果ガスの種類	種類	CO ₂ 換算排出量(t-CO ₂)				対基準年比		
		H19年度 (基準年)	H20年度	H21年度	H22年度	H20年度	H21年度	H22年度
二酸化炭素	ガソリン	146	171	151	160	17.1%	3.4%	9.6%
	灯油	279	259	252	248	7.2%	9.7%	11.1%
	軽油	110	99	100	90	10.0%	9.1%	18.2%
	A重油	351	335	308	369	4.6%	12.3%	5.1%
	LPガス	78	74	74	73	5.1%	5.1%	6.4%
	電気	3,197	3,105	3,074	3,259	2.9%	3.8%	1.9%
メタン・一酸化二窒素	自動車の走行	9	9	9	10	0.0%	0.0%	11.1%
合 計		4,170	4,052	3,968	4,209	2.8%	4.8%	0.9%

「おかしいな?」と思ったら、 消費生活相談窓口にご相談を

平成22年度には、消費生活相談窓口にて70件の相談が寄せられました。相談者は40歳代が24%を占めるなど、中高年層が多く、全体的に女性が多くなっています。

《主な相談内容》

『有料サイト・出会い系サイト』
パソコンや携帯電話で無料だと思ってアダルトサイトなどへアクセスしたところ、いつの間にか入会登録手続きとなり、高額な料金の請求をされたという相談案件が増加しています。

『多重債務・借金』

複数の消費者金融からお金を借入れ、借金の額が高額となり、返済困難で悩んでいるという相談も数多く

ありました。

最近の消費者トラブルは、手口も多様化・巧妙化しています。「おかしいな?」と思ったら、すぐに消費生活相談窓口にご相談しましょう。

《消費生活相談》

毎週火・木曜日 9時～17時
生活相談窓口（滝野庁舎）
出張窓口
毎月第2木曜日 9時～11時30分
福祉センター 要予約

予約・問い合わせ

市民安全全部生活課（滝野庁舎）
☎48・3528

教育委員会の体制について

平成23年5月27日の臨時教育委員会において、委員長および同職務代行者が選任され、次のとおりとなりました。

委員長 大島巧男（河高）

委員長職務代行者 内橋恵子（北野）

委員 大槻ゆかり（畑）

委員 藤本洋二（岡本） 新任

教育長 藤本謙造（多井田）

また、教育委員を平成15年4月から8年2か月務められた土肥京子さん（大畑）が退任され、市長から感謝状を受けられました。

問い合わせ 教育委員会教育総務課（滝野庁舎）☎48・3333



感謝状を受けられる土肥京子さん